

命の教育2017シンポジウム

テーマ 自殺総合対策における「命の教育」

— 生きる支援に向けたSOSの出し方教育 —

日時

2017(平成29)年

3月19日



13時30分～16時30分(開場13時)

会場

ホテルポールスター札幌
2階メヌエット

〒060-0004 札幌市中央区北4条西6丁目 TEL.011-241-9111(代)

参加費

無料 事前にお申込みください



氏名、所属、連絡先を記入の上、
下記に送信ください。

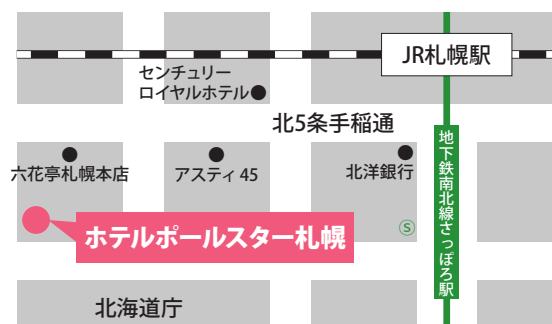
[e-mail] inochi.kyouiku@gmail.com

[FAX] 011-778-0614

(事務局：井門正美研究室)

い ま、学校における懸命な努力にも関わらず、自ら命を絶つ児童生徒の問題が後を絶ちません。要因として、自尊感情の低さ、人間関係の希薄さ、他者への思いやりの欠如、いじめ、不登校、虐待・DVなど、命に関わる様々な問題が指摘されています。

社会基盤を揺るがすこうした事態に鑑み、今回、特に自殺問題に対処する総合的な対策を具体的に考える「命の教育2017シンポジウム」を開催致します。



プログラム

《総合司会》梅村 武仁 (北海道教育大学教職大学院特任教授)

1 趣旨説明 13時30分～13時40分 井門 正美 (北海道教育大学教職大学院教授・教職大学院長)

2 基調講演 13時40分～14時40分

「生きる支援に向けた児童生徒のSOSの出し方教育～国の政策の今後の方向性」

本橋 豊 (自殺総合対策推進センター・センター長)

3 シンポジウム 14時50分～16時10分

《企画・司会者》安川 禎亮 (北海道教育大学教職大学院教授)

《指定討論者・話題提供者》阪中 順子 (四天王寺中学校SC、文部科学省児童生徒の自殺予防に関する調査研究協力者会議委員)

《話題提供者》今川 洋子 (北海道深川保健所健康推進課長)

上島 博 (元奈良県香芝市立五位堂小学校教諭)

吉川 和代 (奈良県五條市立宇智小学校養護教諭)

4 総括 16時10分～16時30分 反町 吉秀 (自殺総合対策推進センター・地域連携推進室・室長)